

## 施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。  
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

### 1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

#### ①地震、津波等の災害に備えるための整備

##### 【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校	100.0	100.0
特別支援学校	100.0	100.0

##### 【所見】

・耐震補強事業として、校舎及び屋内運動場の耐震補強工事を小学校12校、中学校4校で計画通り実施し、耐震化率100%を達成することができた。  
※平成27年度末にて、Is値を0.7以上とする耐震補強事業は完了するが、平成28年度よりIs値0.7~0.75の建物について引き続き耐震補強事業を実施していくこととした。そのため、平成28年度施設整備計画の耐震化率の現状値は100%を下回る事となる。  
・非構造部材等耐震対策事業として、外壁等の改修工事を小学校40校、中学校20校、特別支援学校1校で計画通り実施した。  
・当初計画では26年度に完了する予定であった小学校4校、中学校2校の耐震対策工事において入札不調が続き工期の確保が困難となったため、平成27年度に繰り越していたが、繰り越した事業を含め、平成27年度は計画通り実施することができた。

## ②防犯対策など安全性の確保を図る整備

### 【達成状況】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

### 【所見】

平成27年度交付金事業での整備なし。

## ③教育環境の質的な向上を図る整備

### 【達成状況】

	計画どおり実施できた。
○	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

### 【所見】

- ・適正配置改修事業として、統合校の老朽改修工事を小学校2校、中学校2校で計画通り実施した。
- ・法令適合事業として、防火シャッター等の改修工事を小学校9校、中学校4校で実施した。実施する予定であった小学校2校については、実施設計において改修の必要がないと判断されたため、工事を実施しなかった。前述の2校以外は計画通り実施した。
- ・障害児等対策施設整備事業として、エレベーター設置工事を小学校4校、中学校1校で計画通り実施した。

#### ④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

##### 【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

##### 【所見】

・屋外教育環境の整備事業として、グラウンド整備工事を小学校1校で計画通り実施した。

#### 2 事後評価の時期及び方法について

教育委員会事務局内において施設整備計画の事後評価を実施し、その結果をホームページで公表する。

#### 3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計上した事業について、実施不要となった事業や入札不調により完了が遅れた事業があるが、概ね計画通りの実施ができたため、耐震補強の推進、その他教育環境の向上を図ることができた。  
また、今後は昭和40年代から50年代にかけて建設された学校施設の老朽化対策が課題となるため、更新時期に沿った計画的な保全改修を行うとともに、時代の要求水準に沿った施設環境・機能を維持するための質的整備を進める。